平成22年度中学校学習状況調査　第２学年　社会　評価規準と評価の観点

分野	内容	評価規準	通し番号	観点		
				思考・判断	技能・表現	知識・理解
地理的分野	（１）ア	・経線や日付変更線の情報をもとに，時差について適切に判断している。	(1	○		
	（１）ア	・正距方位図法の地図の特質を踏まえて，大陸や三大洋の位置を適切に読み取っている。	(2		○	
	（１）イ	・日本の国土の位置について，地球規模で大観し考察している。	(3	○		
	（１）イ	・都道府県の構成や地域区分の情報をもとに，日本の地域構成を理解している。	(4			○
	（２）イ	・都道府県の地域的特色を示した数値資料から，秋田県を適切に判断している。	(5	○		
	（２）イ	・都道府県の位置を多面的に理解している。	(6			○
	（２）イ	・都道府県に関する資料を関連付けて読み取り，適切に考察している。	(7	○		
	（２）ウ	・資料で示された世界の国々の人口の特色について，日本の人口をもとにして読み取っている。	(8			○
	（２）ウ	・世界の国々の地域的特色を示した複数の数値を関連付けて適切に読み取っている。	(9		○	
	（２）ウ	・世界の国々の地域的特色を示した情報を気温と降水量のグラフと関連づけて適切に読み取っている。	(10		○	
歴史的分野	（３）ア	・武家社会の展開に関する様々な資料を収集し，適切に選択して活用している。	(11		○	
	（３）ア	・武家社会の展開を理解するとともに，その知識を身に付けている。	(12			○
	（４）イ	・織田・豊臣による統一事業と対外関係のあらましを通して，時代の特色を多面的に考察している。	(13	○		
	（４）イ	・豊臣の時期の政治の大きな変化を理解するとともに，その知識を身に付けている。	(14			○
	（４）ウ	・参勤交代に関する文献資料を活用するとともに，考察した結果を適切に説明している。	(15		○	
	（４）ウ	・江戸時代の農村や農民統制の様子を理解している。	(16			○
	（４）ウ	・江戸幕府の支配体制に関する資料を適切に選択して，幕府政治の特色を多面的に考察している。	(17	○		
	（４）エ	・江戸時代を通した産業の発達を代表的な事例を取り上げて多面的に考察している。	(18	○		
	（５）ア	・欧米諸国のアジア進出の背景を産業革命後の変化に関する資料から適切に読み取っている。	(19		○	
	（５）イ	・明治政府による諸改革について絵図と年表から適切に読み取っている。	(20		○	